

新年あけましておめでとうございます。

木と家の会はNPO法人としての活動をはじめて以来、今年4月で9年目を迎えます。黎明期は木の家を「学びつくる」時代から「伝え広げる」と続き「つなぎ結ぶ」へと移ってきました。5期目に入る今年には役員改選の年であり、再来年は発足10年の区切りの年となります。木と家の会定款第3条には、『本会は、四国の山に育つ木をまちに受け渡すしくみを再構築することにより、住まいづくりを通して、相互の交流と経済循環を活発にし、森林の保全とともに循環型社会の構築に寄与することを目的とする。』とあります。

昨年は、国の助成をいただき「地域型展示住宅」を建設することができました。早いもので3月には完成後一年を迎えます。この間多くの皆様にご来場いただき心より感謝申し上げます。また、今年度も継続事業として地域型住宅を普及すべく国土交通省「地域木造住宅市場活性化推進事業」の補助をいただき、冊子「かがわ型住宅の手引き」を編纂しており、出版に向けて仕上げの段階に入っています。この冊子は会の理念である「四国の山の木で家をつくらう」の下、地域材の「かがわヒノキ」を住まい手の皆様にご覧いただき、地域材を家づくりに使ってもらおうというものです。そして、来る2月13日には出版を記念して、これまでとは違ったかたちのイベントを計画しています。

さて、近年は国の政策と共に市民の環境意識の変化により、地域材（国産材）の需要が高まってきました。香川県においても戦後の植林やマツ枯れ後の樹種転換によるヒノキ立木のストックが整いつつあります。そのような背景もあり、香川の人工林も徐々に量として利用できる時代になってきました。ただ、現在は地域材の流通を担っていた各職域の連携が希薄になり、あらためて生産流通システムを再構築しなければならない時代です。かつては山側（素材生産者）から製材所、そして大工職へと木を受け継ぐシステムの中で木が動き、家づくりが行われていましたが、時代の変化と共に今はほとんどそのシステムは途絶えてしまいました。

私たちは、先達が築かれた四国材を使う流通システムを見据えつつ、より地域性を視野に入れ具体的な取り組みが求められる時期に入ったと言えるでしょう。そのためには、まず「その地域」の木を使って家をつくることから始めなければなりません。需要を起し供給体制を整えることが必要です。木と家の会は家づくりにおいて五原則を提言しています。①四国の木でつくる ②自然乾燥材を用いる、③建築材料は無垢で使う、④木を現して使う、⑤木を「組む」。これは木をはじめとする建築材料に対する基本的な考え方であり、材料の特質を最も生かす家づくりの理念です。2010年、木と家の会住まいづくりグループは、良質で安心して長く暮らせる「かがわ型住宅」を提案し皆様に提供したいと思えます。

(NPO法人 木と家の会 代表理事 増田孝夫)



木と家の会とは？

NPO法人木と家の会は、家づくりを中心に四国の山で育てられた木材の健全な消費をとおして、森林環境の保全と良好な住環境づくりに取り組んでいる団体です。林業家、材木店経営者、建築設計者、施工者、木工家、一般市民などさまざまな分野の人たちが集まっています。

木と家の会は国土交通省より平成20年度、21年度地域木造住宅市場活性化推進事業の補助を受けています。

住まいづくりメンバーのリレーコラム『地域の住まいづくり1・2・3』

お餅

川口洋子建築設計 代表 川口洋子

さぬきの雑煮は「あんもち」というのが、最近全国的に知られてきたように思いますが、「本当にさぬき人は全員があんもち雑煮を食べているのか？」四国学院の田尾教授が調査を行ったようです。結果は、約6割。割合の高い方から綾川町92%・三木町83%・丸亀市70%・高松市が64%それ以外の市町は50%前後ですが、小豆島はゼロ。小豆島は海を渡るからなのか・・・

うちの家では、丸大根に丸人参・白味噌仕立ての丸もち入りです。主人は「あんもち」が好きなのですが、後の家族はあん無し派です。正月に餅をつき、しろもち、あんもちを丸餅で作り、のしもちとして黒豆入りと海老入りを作ります。時には雑煮に黒豆入りのお餅を入れたりもします。これも結構いけるんですよ。

又、お餅は消化に優れ腹持ちもいいことから、朝食にはもってこいです。1センチ幅くらいに切った伸し餅をオーブントースターで焼いて食べます。長期冷凍保存も可能です。



『木と家の会』のブログをぜひご覧ください。

地域型展示住宅の建築過程や、地域の住まいづくりに関するあれこれが見られます。



地域型展示住宅

検索

『住まいづくり相談』担当者一覧 1月16日～2月28日

1月	16日	(土)	松田 保文	(有)MO環境設計	2月	6日	(土)	笠井 幸治	カガリ設計一級建築士事務所
	17日	(日)	松田 保文 笠井 幸治	(有)MO環境設計 カガリ設計一級建築士事務所		7日	(日)	笠井 幸治 松田 保文	カガリ設計一級建築士事務所 (有)MO環境設計
	23日	(土)	赤山 芳隆	RYO建築設計		11日	(祭)	増田 孝夫	森風舎
	24日	(日)	赤山 芳隆 池田 裕美	RYO建築設計 エムアイ.アーキテクト		13日	(土)	イベントDAY(丸亀町北詰、三町ドームにて)	
	30日	(土)	池田 裕美	エムアイ.アーキテクト		14日	(日)	川口 洋子	川口洋子建築設計
	31日	(日)	池田 裕美 赤山 芳隆	エムアイ.アーキテクト RYO建築設計		20日	(土)	川口 洋子	川口洋子建築設計
						21日	(日)	川口 洋子 西尾 直樹	川口洋子建築設計 高陽建設(株)
<p>木と家の会では地域の住まいづくりに関する相談や疑問などに、地域の住まいづくりに実績のある専門家が、「無料」にて解りやすくお答えします。お気軽にご来場下さい。</p> <p>■営業時間:午前10時～午後5時</p> <p>■場所:地域型展示住宅(高松市林町、香大工学部北側)</p>					27日	(土)	増田 孝夫	森風舎	
					28日	(日)	増田 孝夫 小松 秀行	森風舎 (有)小松秀行建築工房	

地域型展示住宅は随時見学可能です。事前に事務局までご連絡の上、ぜひお越しください。